

松山港利用促進協議会会長 様

住所 愛媛県松山市一番町1-1
団体・企業名 株式会社〇〇〇〇
代表者職・氏名 代表取締役 愛媛 太郎

押印を省略する場合は「印」を削除

印

令和6年度松山港利用促進インセンティブ補助金（荷主向け）交付申請書

令和6年度において、松山港利用促進インセンティブ補助金の交付を受けたいので、令和6年度松山港利用促進インセンティブ補助金（荷主向け）交付要綱第7条の規定に基づき、関係書類を添えて、次のとおり申請します。

また、本件に関する内容について、他の関係機関等に照会することを了承します。

記

- 1 補助金の種類（いずれか一つ選んでください）
 輸出貨物拡大支援事業 輸入貨物拡大支援事業

- 2 利用貨物量（内訳は別紙1のとおり）

	コンテナ貨物（TEU）		小口混載貨物 （m ³ (t)）	備考
		うちリーファーコンテナ		
今年度（R6.3.1～R7.2.28）	20	5		
前年度（R5.3.1～R6.2.29） d	0	0		
増加貨物量	a 20	b 5	c	

※「1」で選択した輸出又は輸入の貨物量を記入

小口混載貨物の貨物増加量の合計は小数点以下切捨て

- 3 補助金申請額 金 700,000 円
（内訳）

区分	金額	備考
貨物量増加分	300,000 円	輸出の場合：a×15,000 円（上限30TEU） 輸入の場合：a×10,000 円（上限30TEU） 小口混載の場合：c×2,000 円（上限50 m ³ ・t）
リーファーコンテナ分	100,000 円	b×20,000 円（上限5TEU）
新規利用分 ※	300,000 円	a×10,000 円（上限30TEU）

※「新規利用分」欄は、「2」のd欄がすべて0で、かつ過去に本補助金の交付実績がない場合のみ記入

- 4 添付資料（コンテナ貨物の利用実績（航路、荷主、貨物量、輸出入日など）が確認できる資料）

①別紙1

②船荷証券（B/L）またはArrivalNoticeの写し（今年度及び前年度分）

※量が多いなどの理由により提出が困難な場合、②に代えて別紙2を作成の上添付すること。

※②は松山港の利用が確認できる写しを添付すること。

- 5 連絡先

担当部署	総務課	担当者氏名	愛媛 次郎
電話番号	012-345-6789	メールアドレス	xxxxx@xxxx.com

※押印を省略する場合は、本件責任者及び担当者の氏名・連絡先を下記欄に記入し、電子メールにより協議会及び事業者双方の担当者として提出すること。

本件責任者（職氏名・連絡先）	総務課長 愛媛一郎（yyyy@yyyy.com）
担当者（職氏名・連絡先）	主任 愛媛次郎（xxxxx@xxxx.com）

押印を省略しない場合は記載不要

協議会 担当者 齋藤（saitou-kazuki@pref.ehime.lg.jp）
上席者 高橋（takahashi-koji@pref.ehime.lg.jp）

(別紙1)

利用実績書

1 補助金の種類 (いずれか一つ選んでください)

輸出貨物拡大支援事業 輸入貨物拡大支援事業

2 補助対象コンテナ貨物 (1で選択した輸出又は輸入の貨物量を記入してください)

○今年度 (R6. 3. 1~R7. 2. 28) の補助対象貨物

航路	船社名	年月日	補助対象貨物数量(TEU)		品目
				うちリーフ アー コンテナ (TEU)	
韓国航路	興亜 LINE	R6. 3. 10	10		木材
上海航路	SITC	R6. 5. 10	5		機械
台湾~香港航路	OOCL	R6. 1. 20	5	5	青果
合計			20	5	

補助対象となる下記松山港定期貨物航路、船社名から記載

釜山航路：興亜 LINE、高麗海運、長錦商船、南星海運

台湾~釜山航路：愛媛オーシャン・ライン

上海航路：SITC、

台湾~香港航路 (国際フィーダー)：OOCL

神戸 (国際フィーダー) 航路：井本商運

年月日	補助対象貨物数量(TEU)		品目
		うちリーフ アー コンテナ (TEU)	
合計		0	0

3 小口混載貨物

○今年度 (R6. 3. 1~R7. 2. 28) の補助対象貨物

航路	船社名	年月日	貨物量 (m ³ 又はトン)	品目
釜山航路	高麗海運	R6. 7. 10	3.8	雑貨
釜山航路	長錦商船	R6. 8. 30	4.5	雑貨
合計			8.3	

○昨年度 (R5. 3. 1~R6. 2. 29) の補助対象貨物

航路	船社名	年月日	貨物量 (m ³ 又はトン)	品目
合計			0	

令和6年 3月 21日

松山港利用促進協議会会長 様

住 所 愛媛県松山市一番町1-1
団体・企業名 株式会社〇〇〇〇
代表者職・氏名 代表取締役 愛媛 太郎 印

令和6年度松山港利用促進インセンティブ補助金（荷主向け）請求書

令和6年度松山港利用促進インセンティブ補助金について、令和6年度松山港利用促進インセンティブ補助金（荷主向け）交付要綱第9条の規定に基づき、次のとおり請求します。

記

金 700,000 円

金融機関名	〇〇銀行
本支店名	本店営業部
口座種別	普通 ・ 当座
口座番号	1234567
(フリガナ) 口座名義人	カ) マルマルマルマル 株式会社〇〇〇〇

※押印を省略する場合は、本件責任者及び担当者の氏名・連絡先を下記欄に記入し、電子メールにより協議会及び事業者双方の担当者として提出すること。

本件責任者（職氏名・連絡先）	総務課長 愛媛一郎 (yyyy@yyyy.com)
担当者（職氏名・連絡先）	主任 愛媛次郎 (xxxxx@xxxx.com)